

1 上智大学女声OG合唱団

1回
女声東京都
千代田区指揮者／栗原 寛
伴奏者／中島由紀

私たちはその名の通り、上智大学女声合唱団の卒団者を中心に、全員が上智大学の卒業生という合唱団です。今年で結成26年目です。50代から80代まで年齢差はありますが同窓の集まりならではの暖かさや一体感があります。そしてチャレンジ精神を失わない若さもあります。このフェスティバルへの初参加がその証拠です!

①あなたがいるから

作詞／栗原 寛 作曲／なかにしあかね

2 デュッセルドルフ日本男声合唱団

3回
男声東京都
千代田区指揮者／佐渡孝彦
伴奏者／當山道子

当団は1991年ドイツ・デュッセルドルフ駐在の日本人が結成した男声合唱団のOBが、日本に帰国して作った日本支部の合唱団です。デュッセルドルフはドイツロマン派のロベルト・シューマンが晩年活躍した街で、我々はシューマンの歌曲をレパートリーとして持っており今回は代表的な歌曲「詩人の恋」から5曲を歌います。

歌曲「詩人の恋」より

①「Im wunderschönen Monat Mai(麗しき五月)」

②「Aus meinen Tränen spriessen(僕の涙から花が咲いて)」

③「Und wüssten's die Blumen, die kleinen (花が、小さな花がわかってくれたら)」

④「Ein Jüngling liebt ein Mädchen (若者が娘に恋をした)」

⑤「Ich grolle nicht(僕は恨みはしない)」

作詞／H.ハイネ 作曲／R.シューマン 編曲／佐渡孝彦

3 アンサンブル・フェスタ

7回
女声千葉県
船橋市指揮者／園山正孝
伴奏者／尾崎風磨

このステージで歌える喜びに胸をときめかせた第1回目、早くも今年7回目となりました。コロナ明けの兆しが見えた昨年3月、小さな演奏会を開きました。沢山のお客様にご来場頂き、改めて、歌う喜び聴いて頂く喜びを実感致しました。今日は昭和ノスタルジーの音色が出せるよう頑張ります。感謝をこめて!!

女声合唱のための昭和ノスタルジー「あそこのかどから」より

①「指切りしたあと」 ②「遠くて近い」

作詞／小野興二郎 作曲／源田俊一郎

4 混声合唱団 衆会

1回
混声東京都
中央区指揮者／松田充博
伴奏者／岩原邦子

西本願寺・中央仏教学院OBから成る設立25年の合唱団です。高齢化による団員の減少に対応しながら明るく楽しい合唱団活動をめざして頑張っています。シニアコーラスは今回、初挑戦となりますが、心を込めて歌います。よろしくお願い致します。

①小さな灯

作詞／伊藤孝文 作曲／大岩篤郎

②みほとけのおすがた

作詞／片山八郎 作曲／中田喜直

5 混声合唱団コール・ブルンネン

20回
混声東京都
練馬区指揮者／澤野郁子
伴奏者／中澤利佳子

コーロ・いずみと3回目の合同参加です。ウィズコロナも進み、ようやくコーラス活動も元に戻りつつあります。嬉しいことに男性会員も増え全体的に、ちょっぴり若返りました。両チームで元気いっぱい歌いたいと思います。

①松島音頭

作詞／北原白秋 作曲／山田耕作 編曲／澤野詩織

②海の声

作詞／篠原 誠 作曲／島袋 優 編曲／古川陽子

6 はみんぐばード

1回
女声東京都
八王子市指揮者／成田淳子
伴奏者／我妻篤子

はみんぐばードは幼稚園の母親サークルとして生まれ、毎年地域のフェスティバルに参加し練習を重ね28年になりました。新メンバーも加わりながら立派にシニア世代となった記念に、コンクール形式のフェスティバルに初挑戦することにいたしました。素晴らしいホールでの演奏を心ゆくまで楽しみたいと思います。

①竹とんぼに

作詞／岸田衞子 作曲／木下牧子

②あさっておいで

作詞／岸田衞子 作曲／木下牧子

③曇り日なら

作詞／岸田衞子 作曲／木下牧子

7 女声合唱団ヴォーチェ・リーゾ

5回
女声千葉県
千葉市指揮者／園山正孝
伴奏者／尾崎風磨

オペラシティの素晴らしい舞台上、歌える事を目標に、練習に励んでおります。指導者のことばを一言も聞きもらさないよう、各自、ICレコーダーを用意し、自宅でもくり返し聞いて練習しております。作者の思う事が、歌に表せるかどうか、心をこめて歌いたいと願っております。

①あけがたのせんたくき

作詞／石原 弦 作曲／信長貴富

②ひかりのさきっちょ

作詞／石原 弦 作曲／信長貴富

8 ハーモニー・ベルズ

3回
女声東京都
豊島区指揮者／船津里子
伴奏者／丸山貴代

コロナ禍を乗り越え、再スタートを切ることが出来たのは、前回のシニアコーラスフェスティバルへの参加表明をし、練習に励むことが出来たおかげでした。今回は当初から参加の意気込みで、新しい曲に挑戦しました。皆で心を合わせて、ハーモニーを大切に歌いたいと思います。

成川玲子の詩による女声合唱曲集「花に会う旅」より

①「芽」 ②「秋がきた」

作詞／成川玲子 作曲／林きらら

9 ハナミズキ

3回
女声東京都
中野区指揮者／吉田 敦
伴奏者／黒田聡子

昨年この素晴らしい舞台上で3年ぶりにマスクを外して歌うことが出来、その嬉しさは忘れることが出来ません。童心に返って高らかに歌える喜びを「鞠と殿さま」に込めて、又、当り前の日常が戻りつつある今、当り前の気持ちが持てる幸せを「ぜんぶ」に込めて、感謝の気持ちと共に精一杯歌いたいと思います。

①鞠と殿さま

作詞／西條八十 作曲／中山晋平 編曲／岩河智子

②ぜんぶ

作詞／さくらももこ 作曲／相澤直人

10 合唱団トゥルース

2回
混声東京都
世田谷区指揮者／本間 充
伴奏者／新井由美子

コロナ禍で結成された合唱団トゥルース。まだ、団としては新しいですが、各々の団員と本間先生との関わりは25年以上です。先生の合唱に対する情熱と団員一人一人に接する優しさで、今日まで楽しく合唱を続けています!本日は、初めて英語に挑戦!ジョン・ラターの美しいメロディを精一杯歌いたいと思います!

①A Clare Benediction

作詞／J.ラター 作曲／J.ラター

②永遠の花

作詞／J.ラター 作曲／J.ラター 訳詞／Takako Helbig

11 パセリクラブ

2回

女声

東京都
文京区指揮者／森永淳一
伴奏者／高橋典子

2020年に初めて出場してから4年もの時が流れ今回改めて出場したいと練習を始めました。私達は文京区のアカデミーで練習をし、毎年文京区合唱のつどいと東京都合唱祭に参加しています。前回参加した時に素晴らしい音響効果の良いオペラシティで歌うことが出来、もう一度全員の希望で歌いたいと思いました。

「からからと鳴る日々」より

①「秋だで」 ②「からからと鳴る日々」

作詞／阪田寛夫 作曲／信長貴富

12 塚田のcockさん合唱団

1回

男声

千葉県
船橋市指揮者／櫻井 淳
伴奏者／山本順子

団員の多くが合唱経験のない私達合唱団は、市内の合唱祭や文化祭に参加するだけではなく、年間15回前後の合唱の出前を老人施設、公民館、小中高の学校等のイベントに声掛け頂き歌わせて貰っている。平均年齢80歳の団員が合唱で元気を貰い、皆様に元気を届けている姿を見て頂きたい。

①群青

作詞／福島県南相馬市立小高中学校平成24年度卒業生 作曲／小田美樹 編曲／信長貴富

13 コーラス・すみれ

2回

女声

東京都
三鷹市指揮者／吉野綾子
伴奏者／木村恵美子・
中島彩也香

ようやく戻ってきた日常。新たなメンバーも加わり、50代から90代まで、幅広い仲間が集い、楽しく歌っています。私たちにとって三鷹の空がいつも心にあるように、「群青の子ら」もあの空をいつも胸に生きていると願っています。その思いを馳せながら、命の大切さを感じ、心をこめて歌います。「真実のうた」お聴きください。

①コーラス ラララ

作詞／出田敬三 作曲／出田敬三

②群青

作詞／福島県南相馬市立小高中学校平成24年度卒業生

作曲／小田美樹 編曲／信長貴富

14 混声合唱団 海

3回

混声

東京都
世田谷区指揮者／今井俊輔
伴奏者／鈴木理恵子

コーラス好きで実年齢より遥かに若い私たち海。バリトンの今井俊輔先生とピアノの鈴木理恵子先生のご指導で笑いが絶えない明るく楽しい合唱団です。1曲目の「海・うみ・UMI」は団員の作詞、鈴木先生の作曲で団のオリジナルソング第1号。2曲目の「野菜サラダ物語」は何が飛び出すか楽しみにお聴き下さい。

①海・うみ・UMI

作詞／混声合唱団 海 作曲／鈴木理恵子

②野菜サラダ物語

作詞／寺島尚彦 作曲／寺島尚彦

15 女声コーラス エーデルワイス

1回

女声

東京都
中野区指揮者／竹内そのか
伴奏者／伊藤洋美

中野区文化センターで結成されて33年が経ち、初々しかった先生も還暦。3年前にはコロナ禍の為に30周年コンサートを断念し、その為に作ったドレスもお披露目でできずにおりました。今回このステージへの初参加が私達の大きな目標となり、再び輝き始めました!新しいドレスと共に、言葉を大切に心を込めて歌わせて頂きます。

①北の国から-遥かなる大地より-

作詞／さだまさし 作曲／さだまさし 編曲／山室紘一

②道化師のソネット

作詞／さだまさし 作曲／さだまさし 編曲／山室紘一

③ミュージカル「マイ・フェア・レディ」より「踊り明かそう」

作詞／A.J.ラーナー 作曲／F.ロウ 編曲／福井 幾 訳詞／岩谷時子

16 紫の会

4回

女声

埼玉県
さいたま市指揮者／船津里子
伴奏者／丸山貴代

結成して35年になる女声合唱団です。長い歳月を経てシニアコーラス出場未経験団員が半数近くになりました。「響きの良いホールで歌ってみたい」との希望があり参加を決めました。アカペラ曲に初めて挑戦。この素晴らしいホールに私達のハーモニーが美しく響く事を願いながら歌いたいと思います。

①「合唱のためのエチュード」より「じかん」

作詞／工藤直子 作曲／松下 耕

②「女声合唱とピアノのための薔薇・見知らぬ国」より「出発」

作詞／山崎佳代子 作曲／松下 耕

17 あんさんぶる・らら

4回

女声

東京都
世田谷区指揮者／柿澤孝依
伴奏者／横井小夜子

みんなで声を合わせて楽しく歌うことが“若さ”の秘訣と信じて頑張っています。コロナ禍でも工夫を凝らしながら歌い続けて「25年目」今こうしてみんなで歌えることがとても幸せです!練習後のお喋りやランチも楽しんでいる素敵な仲間です。聴いて下さる皆様と一緒に、今日一日を楽しんで帰りたいです。

①すきになると

作詞／谷川俊太郎 作曲／名田綾子

②二部合唱のための6つのソング「うたうたう」より「うたうたう」

作詞／宮本益光 作曲／信長貴富

18 女声合唱団ラ・コパン

2回

女声

東京都
杉並区指揮者／波多野由美子
伴奏者／名取かほり

2020年に初めて出場させていただいた時は、とても緊張していたのを覚えています。そして、オペラシティのホールの響きのすばらしさがとても印象に残っています。又、このホールで歌えることに感謝して、私たちのスローガン「心はひとつ」の気持ちで精一杯歌います。

①たいりょう

作詞／金子みすゞ 作曲／中田喜直

②群青

作詞／福島県南相馬市立小高中学校平成24年度卒業生 作曲／小田美樹 編曲／信長貴富

19 男のコーラス・ドッグウッド

23回

男声

神奈川県
横浜市指揮者／青木雅也
伴奏者／滝まりな

歌う曲は全て指揮の青木雅也先生の編曲によるもので、ロマン溢れる旋律に歌う喜びを体得しています。共に歌う2時間は健康の源となっています。毎年この音楽祭に参加する事、及び1年半毎に開催予定の定期演奏会を目標に日々練習を重ね今年9月にはミュージアム川崎シンフォニーホールで定期演奏会を開催します。

①ローマのギター

作詞／E.D.ラザロ 作曲／E.D.ラザロ
編曲／青木雅也 訳詞／音羽たかし

②アランフェス協奏曲

作詞／青木雅也 作曲／J.ロドリゴ
編曲／青木雅也

20 男声合唱団リーダー・ターフェルジルヴァーナー1995

26回

男声

東京都
文京区指揮者／岩佐義彦
伴奏者／大下さや香

私たちは2024年に創立29年を迎える平均年齢77歳のシニア男声合唱団で2023年9月にコロナで延期となっていた創立25周年の演奏会が漸く開催することができました。メンバー全員が久しぶりの演奏会に向けて酷暑の中、練習に励んで参りました。今回は演奏会のナンバーより「久石 譲とジブリの世界」より二曲を演奏します。

①もののけ姫

作詞／宮崎 駿 作曲／久石 譲 編曲／宇田川安明

②君をのせて

作詞／宮崎 駿 作曲／久石 譲

21 女声合唱団・クー(queue)

1回
女声東京都
東村山市指揮者／進美沙子
伴奏者／成井木綿子

コロナ禍と高齢化の為解散となった団から離れ三年が過ぎ、一念発起。新しいメンバーと共に再結成して二年です。心ひとつにして美しいハーモニーを求め、日々練習に励んでいます。いくつになっても煌めきと挑戦する気持ちを持ち続けたいと、初参加です。心ときめかせ一生懸命歌います。

① 薄氷

作詞／深尾須磨子 作曲／高田三郎

② 夜が静かに満ちてゆく

作詞／なかにしあかね 作曲／なかにしあかね

22 らびすvonらずり

1回
女声東京都
八王子市・
多摩市指揮者／柳田るり子
伴奏者／岡 牧子

私達は柳田るり子先生が大好きな仲間が集まってできた合唱団です。講評を頂ける様な舞台上に立てるのは初めてでワクワクしています。一曲目の「歩くうた」は熱い想いをリズムカルな曲調でお届けします。二曲目「おしゃれな気分できれいに歩こう」は先生を中心に気の合った仲間達と歌える喜びを表現します。

① 歩くうた

作詞／谷川俊太郎 作曲／信長貴富

② おしゃれな気分できれいに歩こう

作詞／さねよしいさ子 作曲／横山潤子

23 スマイル合唱団

6回
混声東京都
新宿区

伴奏者／工藤 将

コロナ禍によりメンバーは3分の1になってしまい、なかなか元には戻りませんが、この日の為に練習を積み重ねました。よろしくお願ひ致します。

① お母さんの春

作詞／山川啓介 作曲／渋谷 毅 編曲／工藤 将

② 赤とんぼ

作詞／三木露風 作曲／山田耕作 編曲／工藤 将

24 ビューティフル・ハーモニー・ドリーマーズ

3回
混声神奈川県
川崎市

コロナ禍で発足した結成4年目を迎えたアカペラアンサンブルグループです。宗教曲からポップス迄幅広く取り上げ、最近8声の曲にも意欲的にチャレンジしています。お互いのハーモニーの輪を感じられるようにと皆で意見を出し合いながら練習しています。オペラシティの舞台上で歌える事は至福のひとつです。

① 卒業

作詞／谷川 雁 作曲／新実徳英

② 鉄腕アトム

作詞／谷川俊太郎 作曲／高井達雄 編曲／信長貴富

25 女声アンサンブル「こーろ・ふぁーら」

7回
女声東京都
西東京市

指揮者／山本純子

中学校のPTAコーラスとして歌い始めて31年が過ぎました。当初のメンバーも時代の流れと共に半分になりましたが、歌に対する情熱は増々強くなっていくようです。気の合う仲間と声を合わせる時間が健康の秘訣でしょうか。

「やさしさに包まれて」より

① 「星月夜」

② 「そらまめ」

③ 「曼珠沙華」

④ 「あこがれの大地」

作詞／さとう恭子 作曲／松下 耕

26 女声合唱「にじ」

3回
女声東京都
武蔵野市・
三鷹市指揮者／山口なをみ
伴奏者／黒須雅代

行動制限のない日常が戻り、自由に動けるようになりました。一方海外では戦争や内紛によって苦しんでいる人がたくさんおられます。世界中の人が平和な日々を過ごすことができるように、祈りを込めて歌います。2曲目の「サン・トワ・マミー」は、失恋した女性の悲しみをさらりと表現したいと思います。

① 歌わずにいられない

作詞／藤本 洋 作曲／金井 信

② サン・トワ・マミー

作詞／S.アダモ 作曲／S.アダモ 編曲／松山祐士

27 クール・シャルマン

1回
女声東京都
世田谷区

指揮者／小濱 明

アカペラの美しい響きを大切に歌える団を作りたいという、小濱先生の呼びかけにより発足したクール・シャルマンです。26年が経ち、私達もシニアに仲間入りしました。若々しい声(姿も)で、心を込めて歌います。シャルマンな(魅力的な)ハーモニーでホールがいっぱいになりますように。

「Momenti Musicali」(楽興の時)から ①「FU-FU」 ②Himnus

作詞／B.バルバラニーニ 作曲／G.フェルミ

③ Jubilate Deo

作曲／X.サラソラ

28 ハルモニア・ステラ

1回
混声東京都
新宿区指揮者／久里きな子
伴奏者／丸山貴代

ハーモニーを大切に歌う平均年齢75を超える混声合唱団です。久里きな子先生の下、歌うことの大好きな私達は、日本の童謡・愛唱歌を中心に、欧米の歌曲・民謡等を楽しみながら練習しています。今回作曲家の安藤由布樹氏に童謡・唱歌の四季の曲をメドレーに私達の為に編曲したオリジナル曲を初めて発表します。

① 歌で綴る日本の文化

作詞／童謡唱歌メドレー 作曲／岡野貞一 他 編曲／安藤由布樹

29 アンサンブル・ソティエ

4回
女声千葉県
四街道市

指揮者／諸岡智子

この素晴らしい響きのホールで今年も歌うことを楽しみに、そして目標にしてまいりました。結成29年、アカペラ女声の私達をいつも辛抱強くご指導下さる先生と共に、美しいハーモニーを目指してこれからも歌い続けようと思っています。

① アレルヤ

作曲／W.A.モーツァルト

② 今ここに

作詞／伊藤玲子 作曲／松下 耕

③ Oh! Susanna

作詞／S.C.フォスター 作曲／S.C.フォスター 編曲／D.デュージング 訳詞／峯 陽

30 虹(童謡・唱歌を歌う会)

16回
混声東京都
世田谷区指揮者／柿澤孝依
伴奏者／横井小夜子

世田谷区千歳烏山で歌い続けて31年目。童謡・唱歌を中心に新しい曲にも挑戦して、60代～99歳の元気な仲間と歌っています。出来栄は別にして練習によって少しでも上達すればと思います。我々のモットーは「楽しく元気に若々しく」。この素晴らしいホールで美しく温かなハーモニーが生まれたら幸せです。

① かあさんの歌

作詞／窪田 聡 作曲／窪田 聡 編曲／大田桜子

② 冬景色・雪

作詞・作曲／文部省唱歌 編曲／大田桜子

③ 雨あがり

作詞／新川和江 作曲／土田豊貴

31 おつたのうたを歌う会

8回
女声東京都
渋谷区指揮者／長谷川泰子
伴奏者／神崎えり

「おつたのうた」はホッコリする昭和のお茶の間の歌です。「午後のバス」昔懐かしい田舎道を走るバスの光景。居眠りオバサンのスイカがゴロゴロ転がって。「神様ありがとう」アコーディオン弾きのペンギン夫婦は留守番させる子供が心配。でも子供は「さびしくなかなかったよ」と、健気に言う。2曲お聴き下さい。

① 午後のバス

作詞／さとうつた 作曲／園田容子

② 神様ありがとう

作詞／さとうつた 作曲／園田容子

32 合唱団ラディアータ

1回
混声東京都
世田谷区

指揮者／小濱 明

1994年フェスティバル合唱団誕生。3年後、オケ付きで大曲を歌う「世田谷区合唱連盟主宰合唱団ラディアータ」と改名。1999年、指揮者に外山浩爾先生を迎え、2年ごとの演奏会を開催。コロナ禍で団員が離れ大曲が歌えず主宰の冠をはずす。2022年6月、指揮者に小濱明先生を迎え再スタートする。

① Petite nymphe folastre

作詞／P.ロンサール 作曲／C.ジャヌカン

② The Silver Swan

作曲／O.ギボンズ

③ Sing We and Chant it

作曲／T.モーリー

33 女声合唱団ローゼン・コール

1回
女声東京都
杉並区指揮者／大久保法子
伴奏者／飯野高代

結成33年目、幼稚園の母親コーラスからスタートした女声合唱団です。他グループよりこの催しをご紹介頂き今回が初参加です。昨年の映像も拝見し、年齢を重ねても合唱を心から楽しんでいらっしやる皆様のお姿、歌声に大変感銘を受けました。今日私達もこの大舞台に立てることを幸せに思い、精一杯歌いたいと思います。

女声合唱とピアノのための「ファンタジア」より

①「窓」 ②「風をみたひと」

作曲／木下牧子 訳詞／木島 始

34 コーロ・パルピタンテ

4回
女声東京都
渋谷区

指揮者／田中明子

結成から8年4カ月の女声合唱団です。響き合う歌声に心ときめかせながら、月3回の練習に励んでいます。今回はア・カペラ2曲にチャレンジです！オペラシティ・コンサートホールの素晴らしい響きを感じながら、歌える幸せを噛み締め、音楽の喜びを客席にお伝えできるよう、精一杯演奏させていただきます。

「無伴奏女声合唱のための三つのマリアの歌」より

①「Ave regina coelorum」 ②「Salve regina」

作詞／聖母マリアを讃える典礼文 作曲／周藤 諭

35 コール・マ・メール

27回
女声東京都
世田谷区指揮者／佐藤真子
伴奏者／田中知子

コール・マ・メールは、一緒に歌っている中で、共に元気をもらい心が一つに結ばれていく楽しい合唱団です。2年後の創立60周年記念コンサートを視野にいれ、さまざまな思いを抱きながらも練習に熱が入っています。ハーモニーの向上は練習の積み重ね。「継続は力なり」をモットーに歌い続けます。

① 平城山

作詞／北見志保子 作曲／平井康三郎

② スキー

作詞／時雨音羽 作曲／平井康三郎

36 アンサンブルMAYA

6回
女声千葉県
船橋市

指揮者／諸岡智子

創立8年のアカペラ女声です。創立2年目から参加させていただき、年に一度のこの舞台を目標に、良きご指導と団員の仲よしパワーで歩みを進め、昨年は節目の5回目出場が叶いました。今回は憧れのトルコ行進曲にも初挑戦、3曲それぞれのアカペラの魅力をお伝えできますよう… 心を込めて歌います。

① グリンピースのうた

作詞／宮田滋子 作曲／木下牧子

② 里の秋

作詞／斎藤信夫 作曲／海沼 実 編曲／信長貴富

③ トルコ行進曲

作曲／W.A.モーツァルト 編曲／大田桜子

特別出演

37 香港東京グリークラブ

4回

男声

東京都
渋谷区指揮者／車真佐夫
伴奏者／西形蘭香

私たちの合唱団は香港に駐在していた“歌うことが大好き”な男性達が帰国後に集まって生まれました。男声が醸し出す重厚なハーモニーを大切に、その上に心の響や想いを載せて聴衆に届けたい。そんな演奏を目指しています。そして、私たちは国、年齢、性別を超えて届けるべき新たな歌声を絶えず模索し続けています。

①「ヨハネの黙示録第14章13節」より「Beati Mortui」

作曲／F.M.バルトルディ

② 思い出すために

作詞／寺山修司 作曲／信長貴富

③ 夜明けから日暮れまで

作詩／和合亮一 作曲／信長貴富